

南国市の補助事業を活用しよう!



② 防災意識を高めよう!

今年で発災30年目となる阪神・淡路大震災では約75%の人たちが家具の転倒やガラスの飛散によりけがを負ったといわれています。また、昨年度は南海トラフ地震の確率の見直しが行われ、30年以内発生確率が80%程度に引き上げられています。

市の補助金を活用して、地震に備えて家具をしっかり固定しましょう。

- 対象/市内に住所を有する者
(市税に滞納がなく、過去にこの事業による支援を受けていない者に限る)
- 内容/家具が倒れないよう金具などで固定する事業です。
- 補助額/上限3万2千円
- 募集期間/4月~12月26日(金) ※予算がなくなり次第終了
※申請日より次年度対応になることがあります。
- 申請方法/詳しくは市のホームページをご覧ください。
市で申請書を受理した後、南国市が委託している業者が日程調整・取り付けに伺います。

住宅の耐震補強の補助金は18Pにあるよ!



食器棚にL字金具



棚の連結に平型金具



冷蔵庫に鎖式金具

③ 防犯灯の設置は、補助金の活用を!

令和7年度の防犯灯設置工事補助申請を募集します。

- 募集期間/4月1日(火)~5月30日(金)
- 補助金額/LED式照明器具
 - ① 照明用ポールの設置が不要な場合3万円/灯(市内業者の施工のみ)
 - ② 照明用ポールの設置が必要な場合8万円/基(市内業者の施工のみ)
- 申請者/自治会など地域の団体の会長、総代
- 申請方法/次の4点をご提出ください。受付は1団体2灯・1基まで。
 - ① 申請書(市のホームページから取得可)
 - ② 設置場所の分かる地図
 - ③ 電柱番号の分かるもの(照明用ポールの設置が不要な場合)
 - ④ 設置工事見積書(1灯ずつでも可)
- ほか/申請多数の場合は抽選。原則1団体1灯。
結果は文書で全員に回答。



明見地区

申請・問い合わせ/危機管理課 ☎ 088-880-6575

交通安全、家庭の防災・防犯に気を付けよう!

新年度が始まると、進学や転勤、引っ越しなどで生活環境が大きく変わることがあります。環境の変化に伴い、交通安全、家庭内での防災や防犯にも特別な注意が必要です。特に新しい場所での生活は地域の特徴や周囲の状況を早めに把握しておくことが大切です。

① 交通ルールを守ろう!

新しい生活を始める場所によっては、慣れない交通ルールや道路の構造に直面することがあります。特に子どもや高齢者がいる家庭では、通学路や道路の交通安全対策を確認し、歩行者や自転車の通行ルールをしっかり守ることが重要です。



新年度交通安全教室



親子で学ぼう! 自転車交通安全教室



あなたは大丈夫? 交通安全のワンポイント!



通学路の安全確認



通学路に信号のない交差点や見通しの悪い場所があれば、保護者と歩いて危険箇所を確認しよう。通学時は反射材やライトも忘れずに!

ながら運転は危険!



運転中や歩行中、自転車に乗っているときには、イヤホンで音楽を聴いたり、スマホなどに気を取られないようにしましょう。

道路を渡る時は左右確認を!



信号機が点滅し始めた際は、無理に道路を横断しないこと。横断歩道でも左右を見て、十分に車の通行を確認してから渡ろう。

ヘルメットを忘れずに!



自転車の乗車時は必ずヘルメットを着用しよう。車道进行の場合は車と同じ方向に走行しよう。

そのスピード、大丈夫?



新しい地域での運転には注意が必要。住宅街や学校周辺や放課後の時間帯は、特に安全確認とスピードに気を付けよう。

事故を減らすための地域連携



周辺の住民と協力し、交通の混雑が多い場所や交通危険箇所では、見守り活動を行うことが有効。